allcinema

カンカン（1960）

CAN-CAN

メディア 映画
ジャンル ミュージカル　コメディ
製作国　アメリカ
色彩　Color
時間　131分
初公開日 1960/06/02
公開情報 ＦＯＸ

【解説】

主演者の魅力でとりあえず観てはいられるが、今一つはずまないミュージカル。作エイブ・バロウズ、唄コール・ポーターのブロードウェイでの大成功作の映画化なのだが、映画的な仕掛けや処理が不充分で、トッドＡＯという器のデカさもこなせていないＷ・ラングの演出に問題がある。また、製作はＭＧＭでアーサー・フリードの傍流にいたＪ・カミングス。ここへきてもやはり華やかさに欠けるのである。１８９６年のパリ、モンマルトル。女主人シモーンのカフェで踊り子たちが一斉検挙に遭う。居合わせた弁護士フランソワ（シナトラ）と判事ポール（シュヴァリエ）はとっさに給仕に化け危うく難を逃れた。彼らと違って無粋きわまる新任判事フィリップ（ジュールダン）に騙され、買収者リストを渡しかけたシモーンは、彼の正体が分かってもなぜか心惹かれ、ワザと問題のフレンチ・カンカンを披露し、捕まってみせる。不実なフランソワへの当てつけでもあるのだが、堅物ながら真摯なフィリップに結婚を持ち出され、大いによろめく。上流の客を招いたセーヌ河の船上パーティで、フランソワたちに酔わされて破目を外したシモーンは、恥じらいにしばし姿を消すが、ポールに励まされ、店のステージに復帰。警官たちへのメッセージ――という“エデンの園”（思いきりフレンチな衣裳と美術が実に素敵。マクレーンは肌色のタイツに身を包み、大変セクシー）を上演する。フランソワに借金することで彼を一時的に店の所有者にし、カンカンをやってその責任を負わせようとした彼女を、買収した警官の手によって偽装逮捕したフランソワ。護送車の中で熱い婚約のキスを交わすのだった……。

【クレジット】

監督	ウォルター・ラング	Walter Lang	
製作	ジャック・カミングス	Jack Cummings	
	ソウル・チャップリン	Saul Chaplin	
原作	エイブ・バロウズ	Abe Burrows	
脚本	ドロシー・キングスレイ	Dorothy Kingsley	
	チャールズ・レデラー	Charles Lederer	
撮影	ウィリアム・Ｈ・ダニエルズ	William H. Daniels	
編集	ロバート・Ｌ・シンプソン	Robert L. Simpson	
作詞	コール・ポーター	Cole Porter	
作曲	コール・ポーター	Cole Porter	
音楽	ネルソン・リドル	Nelson Riddle	
出演	シャーリー・マクレーン	Shirley MacLaine	シモーヌ・ピスタシュ
	フランク・シナトラ	Frank Sinatra	フランソワ・デュルネ
	モーリス・シュヴァリエ	Maurice Chevalier	ポール・バリエール
	ルイ・ジュールダン	Louis Jourdan	フィリップ・フォレスティエ
	ジュリエット・プラウズ	Juliet Prowse	クローディン

このデータベースのデータおよび解説文等の権利はすべて株式会社スティングレイが所有しています 。
データ及び解説文、画像等の無断転用を一切禁じます。　Copyright (C) 2026 Stingray. All Rights Reserved.

マルセル・ダリオ　　Marcel Dalio　　アンドレ

このデータベースのデータおよび解説文等の権利はすべて株式会社スティングレイが所有しています 。
データ及び解説文、画像等の無断転用を一切禁じます。　　Copyright (C) 2026 Stingray. All Rights Reserved.